

【変わりゆく制度・ビジネスモデルにどう対応すべきか】

# 系統用蓄電池×コーポレート PPA の法務

～円滑な系統接続申請、マーチャント方式案件等、最新動向を解説～

— 講師 — ベーカー・マッケンジー法律事務所 弁護士 江口 直明 氏

日 時 2026 年 3 月 23 日 (月) 午後 1 時～ 4 時  
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信 (2 週間、何度でもご視聴可)  
会 場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

## 〔重点講義内容〕

第三回(2025 年度)長期脱炭素電源オークションの結果がまもなく発表される。系統用蓄電池の入札は引き続き厳しい競争のようで、断念をする事業者も現れてきている。長期脱炭素電源オークションにとってかわる、収益性の高い(その変わりリスクも相応にある)マーチャント方式の系統用蓄電池のファイナンス案件も既に公表済みの案件に加えて、複数件の案件が組成中である。2012 年に固定価格買取制度が始まったことと同じように、地方の不動産事業者等が、土地利用権と系統接続をセットにして、系統側蓄電池の開発事業者にプロジェクトの権利を売却するというビジネスモデルで系統の接続検討申込を提出している。2025 年 9 月末時点で、日本全国で 159GW の系統側蓄電池の接続検討受付がなされ、接続検討受付も 24GW に達している。連係済みは 500MW となっている。現時点ではさらに増加していると思われる。海外から系統側蓄電池の開発事業者も続々と上陸している。

2023 年 3 月に北海道で 50MW の系統側蓄電池案件取得の支援を行ったので、系統側蓄電池事業のビジネスモデルと注意点を解説する。また、系統側蓄電池の第一回長期脱炭素オークションを複数社支援し、落札を勝ち取り、EPC 契約及びファイナンス契約に進んでいる。第二回オークションでも支援していたクライアントがまた落札をすることができた。海外事例を参考に系統用蓄電池のオフテイクモデル(Tolling Model ともいう。)も登場し、オフテイク契約、蓄電池調達契約、EPC 契約交渉を経て、プロジェクトファイナンス契約も大詰めを迎えている。さらにマーチャント方式のファイナンスの検討もはじまっている。片や需給調整市場の募集量の減少や上限価格の引き下げ、系統接続に関する適切な規律確保も対策がされ、事業運営についてはリスクも高まっている。いわゆる 2MW x 8h の「ニッパチ」案件は注意が必要である。

FIT/FIP 価格の下落から、再エネ発電所の開発は FIP+コーポレート PPA に移りつつある。実際に発電側は自前の PPA を作成して営業を始めており、需要側の GAFA を中心とする大口購入者は自前の PPA の雛形を用いて再エネ非化石価値を調達し、再エネ発電所の開発を支援しようとしている(追加性)。20MW 超の大型太陽光発電のコーポレート PPA の契約交渉を支援したので、交渉の注意点を解説する。PPA は長期の契約になるため、慎重な契約交渉が望まれる。最近の傾向としては、調達側からの依頼でコーポレート PPA 契約を交渉することが増えたことがあり、調達側のニーズの把握に役立っている。

## 1. 蓄電池の活用

(1)再エネ併設蓄電池 (2)系統側蓄電池 (3)太陽光・風力・蓄電池のハイブリッド発電

## 2. 系統側蓄電池の位置づけ

## 3. 系統側蓄電池の補助金／長期脱炭素電源オークション

## 4. 系統側蓄電池の実務と契約 ～オフテイクモデル、マーチャントモデル

## 5. コーポレート PPA の現状(海外と日本)

## 6. コーポレート PPA の種類(フィジカルとバーチャル)

## 7. コーポレート PPA の契約

## 8. コーポレート PPA とプロジェクトファイナンス

## 9. 質疑応答／名刺交換

※当セミナーの録音、転送、スクリーンショット、撮影等はお断りしております。  
社内弁護士を除く、弁護士の方のご参加はご遠慮頂いております。

# PROFILE 江口 直明(えぐち なおあき)氏

ベーカー&マッケンジー法律事務所、金融グループ所属、再生可能エネルギーグループのリーダー。

取扱風力案件:蓄電池案件、北海道 50MW 系統側蓄電池の接続契約、土地の取得 DD と購入契約交渉支援、長期脱炭素電源オークションの入札支援(落札 330MW 超)、Q&A 対応(日系/外資系)(49MW 等)、海外の系統側蓄電池開発事業者の日本事業立ち上げ支援、日系企業との合弁契約交渉。港湾洋上風力(響灘 220MW 等 2 件)、長崎県五島市沖浮体式洋上風力等ラウンド 1 一般海域洋上風力発電入札支援 2 件等、Round2 落札案件の TSA, SAA, Corporate PPA 契約交渉支援、洋上風力合計 1.5GW 超、北海道幌延、北海道さらきとまない、北九州響灘、青森県六ヶ所村、愛媛県三崎町、秋田県八竜、石川県輪島、秋田港等、陸上風力累計 17 件、300MW 超、取扱太陽光案件:丸紅大分 82MW、ソフトバンクエナジー苫東安平 111MW 等の大規模案件、累計 250 件超、3,000MW 超、屋根貸し案件、Corporate PPA、取扱バイオマス案件:吾妻木質バイオマス発電(13MW)、向浜バイオマス発電(20MW)、石狩バイオマス 50MW、50MW×4 と 75MW×3 の輸入木質バイオマス発電案件等累計 500MW 超、IGCC 福島石炭ガス化複合発電 1,080MW(3,000 億円超)、相馬港天然ガス火力発電 1,180MW(1,400 億円)等プロジェクトファイナンス、仙台北空港、関西空港(入札支援)、福岡空港、熊本空港、北海道 7 空港(3,651 億円インフラファイナンス)、広島空港等の民活空港案件。大阪ユニバーサルスタジオ向けプロジェクトファイナンス(1,250 億円) 1986 年 一橋大学法学部卒業、1988 年 東京弁護士会登録、1992 年 ロンドン大学(UCL)法学修士(国際ビジネス法)取得、1993 年ベーカー&マッケンジーロンドン事務所勤務、内閣府 PFI 推進委員会専門委員(2010 年~2020 年)、日本風力発電協会(JWPA)洋上風力金融タスクフォースリーダー。主な論文:「洋上風力発電金融ガイドブック Vol.1/2」(日本風力発電協会共著)「日本におけるプロジェクト・ファイナンスの立法課題」(ジュリスト 1238 号)、「アジアにおけるプロジェクトファイナンス」(OKAJI)他。

- 受講料 各受講方法 1 名につき 33,660 円(税込)  
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2 人目以降 27,500 円(税込)  
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金 11,000 円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。  
折返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。  
お申込み後、3 営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。  
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)  
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催 1 週間前まで」にお申し出下さい。  
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込をお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。

可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

## ■ライブ配信について

<1>Zoom にてライブ配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

## ■アーカイブ配信について

<1>開催日より 3~5 営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。

<3>動画は配信日より 2 週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

3 月 23 日(月)		「系統側蓄電池×コーポレート PPA の法務」		申込日	月	日
貴社名						
所在地	〒 ○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)					
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2 つ□をお入れ下さい。)						
<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信		
フリガナ氏名			所属部署・役職			
TEL	( ) -		FAX	( ) -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。					

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26186-E

